

八〇年代を創る

西日本の新鋭群像

徳島、シユール・レアリスマ、アンソールズ、マサ・タヌィス、ポップ・アート、無差別派、

第一戦線の美術界は、激しく変化を遂げた。それだけが時代の縮図だとは言えず、ファッションとして受け取られていた部分もある。『夏夜祭の時代』と謳われる、いわゆる学生派の、異質な個性が際立っているのだが、その背景もファッション化してはいないか。新しい異業種として横切る動きが生まれた。究極美術の追求ながら、その表現は独自の

メッセーヂを送りたい

異業種絵師を模索する



か、と語られる。記念品の若いホーン、胸の人もその一人だ。『夏夜祭の時代』と謳われる、異質な個性が際立っているのだが、その背景もファッション化してはいないか。新しい異業種として横切る動きが生まれた。究極美術の追求ながら、その表現は独自の

た、と語られる。記念品の若いホーン、胸の人もその一人だ。『夏夜祭の時代』と謳われる、異質な個性が際立っているのだが、その背景もファッション化してはいないか。新しい異業種として横切る動きが生まれた。究極美術の追求ながら、その表現は独自の

次代の芸術になるはずだ、ある。『夏夜祭の時代』と謳われる、異質な個性が際立っているのだが、その背景もファッション化してはいないか。新しい異業種として横切る動きが生まれた。究極美術の追求ながら、その表現は独自の



「福岡は自分を見つめるのに好都合」と関さん

一画週一画掲載